

Mission

持続可能な「日本で最も美しい村」観光地マネジメント

Vision

「来た時より美しく」次世代に美瑛を引き継ぐために、美瑛町における農業および観光業の重要性について地域住民の理解を醸成しながら、美瑛町の価値ある資産を点から線へ、線を面へと地域の価値を商品化し、統一したブランド展開で地域全体のトータル価値を高め**観光客の満足度を最大化**するとともに、**地域経済の発展と住民幸福度の向上**を図る

Goal Image

地域DNA（歴史、文化、生活、誇り等）を有料で体験させてあげる仕組みの構築をしながら、農業と観光の共生、住民と観光客の共生（住んでよし、訪れてよし 観光地域作り）の社会を目指す ≡ 普段の営みのお裾分け

丘のまちびえいDMO

DMO活動の基本的考え方

- ・情報は公平に伝えながらも、底辺のボトムアップではなく良いものを更に引き上げる活動を展開する（トップアップ型）
- ・自らが儲けるよりも、地域事業者を儲けさせることを優先

丘のまちびえいDMO 4つの戦略

① 住民の観光に対する理解促進

- ・CRMによる情報蓄積、観光客動向調査
- ・観光関連調査（経済効果や美瑛町の知名度調査等）
- ・住民向け調査報告会
- ・住民向けモニターツアー
- > 観光業がもたらす経済効果の提示
- > 地域一体となった観光地づくりの土台整備

② 新たな観光商品の開発・提供

- ・農泊の推進（農業×観光）
- ・美食ツーリズムの推進
- ・町内事業者（農家や商店）と協働の商品開発
- ・6次化産業（ハム、チーズ等）の開発
- ・商店街活性化（空き店舗対策事業）
- > 多様な関係者が所有するそれぞれの資源を組み合わせ、CRMの結果から美瑛町来訪者が求めている商品を開発
- > スポット型・通過型から滞在型観光へのモデルチェンジ

観光による
住民の満足度向上
地域経済の活性化

④ 受け入れ態勢の整備

- ・インタープリテーションガイドステーションの開設
- ・インタープリテーションガイドの養成
- ・ガイド等人材育成
- ・組織体制の構築
- > 農業と観光、まちの成り立ちについて説明を行い、ガイドツアーへ誘導することで、着地型観光を強化する。
- > ガイド養成により住民の観光に対する理解促進に寄与

③ 対象を定めた適格な情報発信

- ・DMOのホームページ製作
- ・ガイドブックの作成
- ・プロモーション活動
- ・映画・ドラマ・CM等のロケ誘致
- > CRMにより収集した顧客情報を基に、各顧客が求めている情報を適格に発信することで、リピート率を高める
- > 美瑛町の表面だけではなく、歴史、文化などの背景を含め、地域の魅力を知ってもらうことで関係人口の増加を図る